

精華町教育委員会議事録

令和元年（第10回）

1 開 会 令和元年10月28日(月) 午後3時30分
閉 会 令和元年10月28日(月) 午後4時10分

2 出席委員 川村教育長 松本委員 新司委員 岡島委員
松下委員

3 欠席委員 なし

4 出席事務局職員

岩崎教育部長 畑指導主事(総括指導主事代理)
松井学校教育課長 石崎生涯学習課長
上原学校教育課係長

5 傍聴者 なし

6 議事の概要

(1) 開会

教育長から第10回教育委員会の開会を宣言。

10月23日に、木村要前町長が任期満了となり、翌24日、杉浦正省新町長による新たな精華町政がスタートした。杉浦町長は、町長選挙の立候補に当たり、木村町政を引き継ぐことを基本とし、教育に係る主要施策として、おいしい中学校給食の早期実現、ICT教育と学校のトイレの洋式化の推進、科学のまちの子どもたちプロジェクトの推進、災害時の受援拠点としての機能とスポーツ施設としての機能を併せ持つ施設の整備、この4点を掲げられた。

これらの施策については、精華町教育委員会としても推進したいと考えており、教育長として、木村前町長の時と同様に、杉浦新町長とも連携を密にし、施策の実現のために全力で取り組んでいきたい。

教育行政だけでなく、杉浦町政の施策全般が充実・発展するよう、教育委員会としても力を発揮していきたいと考えているので、教育委員各位におかれては、今後も引き続き、本町の教育行政並びに町行政の推進について、ご理解・ご協力をいただきたい。

(2) 前回議事録について

教育部長から令和元年第9回教育委員会の議事録について説明。

【採 決】

- ・ 全員承認

(3) 教育長報告事項

9月28日に行われた町立小学校の運動会について、天気が心配されたが、無事に終えることができた。

10月に入り、2日には、精華町戦没者慰霊式がかしのき苑で行われた。

9日には、第39回なかよし運動会が木津川市中央体育館で行われ、相楽地方の支援学校、特別支援学級の児童生徒が参加した。

11日には、京都府山城総合運動公園太陽が丘陸上競技場で精華町陸上運動交歓記録会が行われ、町立小学校の6年生全員が参加し、陸上の各種目において記録を目指すとともに、競技などを通して学校間で交流することができた。

次に、14日に第1回せいか健康・スポーツ交流フェスティバルがむくのきセンターで開催された。同フェスティバルは、町民体育大会に代わるものとして今年度から開催となった。内容としては、メインがドッチビー大会で、7自治会9チームが参加した。ほかに、玉入れやじゃんけんゲームの実施、健康チェック測定コーナーの設置など、当日は320人の来場があった。従来の町民体育大会に比べると、規模が小さくなっているが、来年度以降、町民へのさらなる周知を図るとともに、企画の充実なども検討し、参加者の拡大を目指したいと考えている。

19日には、山城地方中学校駅伝競走大会が高山ダム周辺で行われた。同大会は、乙訓地方も含めた中で開催しており、私立や府立の中学校も参加し、男子43チーム、女子42チームの参加があった。本町の3中学では、精華中学校の女子チームの8位が最高順位であった。6位以内で府大会へ進出することができるため、惜しいところであったが、1、2年生中心のチームであったことから、来年の飛躍に期待している。

20日には、精華町長選挙及び精華町議会議員補欠選挙が行われ、町長選挙の投票率は、41.18%で、前回の43.16%を下回る結果となった。

21日からは、教育委員各位にも参加いただく中で、町立小・中学校への学校訪問が、精華台小学校を皮切りに始まった。全小・中学校への訪問終了後には、意見や感想などを聞かせていただければと思う。

最後に、26日には中学校の体育大会があり、こちらについても天気が心配されたが、無事に終わることができた。

(4) 事務局からの諸報告

指導主事 1 生徒指導報告について

(総括指導主事報告) (1) 小学校

9月の問題事象はなし。不登校については6名。

(2) 中学校

9月の問題事象は2件。不登校については23名。

不登校については、各校とも担任を中心として家庭訪問等を行っており、本人や保護者を含めての面談などにより、状況の把握に努めている。

指導主事 2 問題事象の月別発生件数について

(総括指導主事報告)

問題事象について、前年度の9月と比較すると、小学校については若干増えており、中学校については減っている。

次に、長期欠席者の状況について、月で3日以上欠席を前年度の9月と比較すると、小学校では半数以下に減っているが、中学校では増えている状況である。引き続き、本人や保護者等とも連携を取りながら取り組んでいく。

指導主事 3 精華町児童生徒の問題事象、不登校の推移について

(総括指導主事報告)

先月の報告内容に、平成30年度の全国と府の数値を追加している。

まず、問題事象について、暴力事象の発生率について、小学校については、全国・府と比べると非常に低い。中学校については、全国よりも若干高い数値ではあるが、府と比べると低くなっている。

次に、不登校について、全国・府の発生件数と比べると、

小・中学校とも低い状況にある。

指導主事 4 全国学力・学習状況調査について
(総括指導主事報告) 同調査は、4月に小学校6年生と中学校3年生を対象に実施しており、分析した結果について、町広報誌「華創」に12月、1月、2月の3回にわたって、掲載していく予定である。今回は、12月号に掲載する小学校の結果の資料であり、1月と2月の掲載分については、次回に報告させていただく。

指導主事 5 相楽地方中学校秋季新人大会の結果について
(総括指導主事報告) 3年生が夏の大会で引退した後、クラブを引き継いだ1年生・2年生が10月に行われた新人大会に出場し、優秀な成績を収めた。

生涯学習課長 1 第17回精華町子ども祭りについて
11月17日(日)にけいはんなプラザを会場として開催予定であり、今年度もせいか祭りと同日開催となっている。昨年度に大幅なリニューアルを行っており、リニューアル後、2回目の開催となる。内容としては、「体験コーナー」としてイベントホールに9団体が出展予定、「ステージイベント」ではメインホールを舞台として、7団体が出演を予定している。
11月6日に第3回実行委員会を開催し、各委員と最終の協議を行う予定である。また、同委員会では、子ども祭りのキャッチフレーズを決定しており、今年度は山田荘小学校の児童の作品、「つくる、学ぶ、触れ合う、精華町子ども祭り」が最優秀賞としてキャッチフレーズに決定した。キャッチフレーズには多数の応募があり、小学校ごとに優秀賞を選出した。最優秀賞はパンフレットに作品を掲載され、優秀賞と併せて会場内に掲示する。受賞者には、当日、表彰式での表彰を予定している。

【委員からの意見】

松本委員 相楽地方中学校秋季新人大会について、相楽地域では学校

数が増えている中で、団体優勝5種目、準優勝4種目、個人での優勝6名と優秀な成績を収めてくれている。今後も頑張っていたきたい。

新 司 委 員

子ども祭りについて、昨年度は、多くの来場者がある中で、ボランティアスタッフも多く、会場内が混雑していた。実行委員会等で改善に向けた話し合いなどとしたと思うが、その点について今年度はどうか。

私は、まなび体験教室に参加しており、精北小学校の担当をしている。まなび体験教室では、ボランティアスタッフを減らすこととし、今回は、東光小と精華台小の担当者を中心に運営することになっている。

生涯学習課長

昨年度は、リニューアルの第1回ということもあって課題も出ており、会場の混雑も課題の1つであったと認識している。この点に関しては、会場内の配置の変更やスタッフによる会場内の誘導の強化などにより改善を図っている。ただし、今回も多くの子が来場者が見込まれることから、事故の無いよう、安全を第一に、本番に臨みたいと考えている。

松 下 委 員

生徒指導報告について、9月は行事が多く、大変な時期であるが、中学校の暴力的事象が0件ということで、3中学校では子どもたちが安定した学校生活を送っているということであり、本当に素晴らしいことである。ただ、喫煙が1件挙がっていることから、継続した指導を行うとともに、喫煙が広がらないようお願いしたい。

次に、不登校の月別状況について、今年度から小学校も8月27日から2学期が始まっており、そのため3日以上欠席者の人数が挙がっている。8月の登校日は4日であることから、小学校では7月の欠席者4人のうち2人がほぼ欠席しており、中学校では7月の21人のうち16人がほぼ欠席していると考えてよいのか。

指 導 主 事

そのとおりである。

松 下 委 員

今年度から中学校の体育大会を9月から10月に変更したことについて、熱中症対策が大きな要因であると聞いている

が、変更したことによるデメリットや課題などが挙がっていれば教えていただきたい。

教 育 部 長

現場の先生からの話として、中学3年生にとっては10月が高校受験と重なり始める時期になるため、その部分との兼ね合いが少し難しいとのことである。もちろん、10月に実施している他の行事と入れ替えるなどの配慮はしているが、次年度については、この点も踏まえた上で、体育大会の実施時期を検討していきたい。

10月に実施するとしても、もう少し前倒しするのか、9月末実施とするのか、校長会での議論を中心に検討を進める予定である。ただし、時期を変更するにしても、3中学校とも統一した日で実施したいという点は一致していると聞いている。

(5) 後援関係

9月から10月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数7件、学校教育課関係が1件、生涯学習課関係が6件である。内訳は、社会教育係が6件、社会体育係が0件、図書係が0件である。

(6) 11月の行事予定

(7) 閉会

教育長が第10回教育委員会の閉会を宣言。